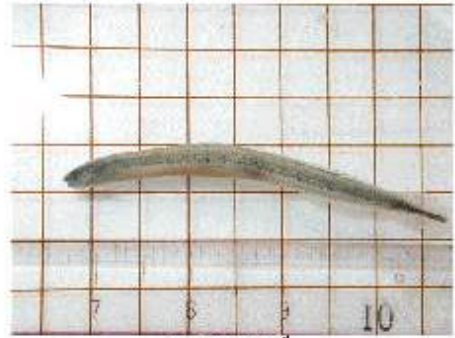




73マハゼ

- 【分 布】北海道～種子島、朝鮮半島、中国  
 【生息場所】河川の汽水域～下流域や内湾  
 【大 き さ】全長 13～25cm  
 【備 考】内湾や汽水域の泥底や砂泥底に雄が孔道を掘り、その内壁に産卵します



74ヒモハゼ

- 【分 布】青森県～西表島、朝鮮半島、渤海、黄海  
 【生息場所】浅い汽水の砂泥中、河口の潮だまりの石の下  
 【大 き さ】全長 5cm



75トビハゼ

- 【分 布】東京以西の太平洋岸各地、瀬戸内海沿岸、沖縄島以北の琉球列島、朝鮮半島、中国、台湾島  
 【生息場所】泥底の干潟が発達した河口域  
 【大 き さ】全長 10cm  
 【備 考】東京湾奥部の個体群は、環境省のレッドデータブックで絶滅のおそれのある地域個体群に選定されています

各種の説明は、以下の文献などを参考にしました。

- ・奥谷喬司(1989)：決定版 生物大図鑑 貝類．世界文化社．
- ・奥谷喬司(2000)：日本近海産貝類図鑑．東海大学出版会．
- ・岡田要(1981)：新日本動物図鑑〔上〕．北隆館．
- ・岡田要(1988)：新日本動物図鑑〔中〕．北隆館．
- ・今島実(1996)：環形動物 多毛類．生物研究社．
- ・佐藤正典(2000)：有明海の生き物たち 干潟河口域の生物多様性．海遊舎．
- ・三宅貞祥(1998)：原色日本大型甲殻類図鑑( )．保育社．
- ・三宅貞祥(1998)：原色日本大型甲殻類図鑑( )．保育社．
- ・西村三郎(1992)：原色検索 日本海岸動物図鑑〔 〕．保育社．
- ・西村三郎(1995)：原色検索 日本海岸動物図鑑〔 〕．保育社．
- ・川那部浩哉・水野信彦・細谷和海(2005)：山溪カラー名鑑 改訂版日本の淡水魚．山と溪谷社．
- ・藤野隆博(1972)：日本の淡水エビ類の分類と見分け方．Nature Study Vol.18 p.53-58．
- ・和田恵次ほか(1996)：WWF Japan サイエンス レポート 第3巻,(財)世界自然保護基金日本委員会．